



浜郷地区 まちづくり協議会だより

第35号

発行 令和4年7月20日



村田修一会長

令和4年度浜郷地区まちづくり協議会総会におきまして引き続き会長のお役をいただきありがとうございました。昨年同様書面審議をお願いいたしました。協議員各位のご同意をいただき無事新年度を迎えられました。ここに改めてお礼を申し上げます。

令和3年度には、「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞いたしました。令和元年には「みえの防災大賞」、令和2年には総務省第25回「防災まちづくり大賞」

「みんなでつくろう
安心・安全のまち」を目指して

会長 村田修一

の防災大賞、令和2年には総務省第25回「防災まちづくり大賞」に続く快挙であります。三重県知事、伊勢市長、各方面から大変お喜びいただき、浜郷地区まちづくり協議会といたしまして大変うれしく誇りとする所であります。この事は浜郷地区の各自治会、関係団体、そして住民の皆様のご理解とご協力の結果であります。

本年度におきましても「自分たちで助け合い、災害から命を守る。」を合言葉に、防災対策を最重要課題とし、計画的に防災活動に取り組めます。

そして「浜郷地区まちづくり計画」に基づき、「みんなで作ろう、安心・安全のまち」をテーマに、その実現に向けて取り組みます。

また、男女共同参画社会実現に



令和4年度役員の皆さん

向け、積極的に取り組みます。広報誌及びホームページによる広報活動を充実させ、地域住民の皆様に情報を発信いたします。

浜郷地区まちづくり協議会は平成25年2月25日に設立されました。今年度（令和5年2月25日）に設立10周年を迎えます。今後も浜郷地区住民の皆様のご理解・ご協力をいただきます様宜しくお願いたします。



交差点での危険状況検証

あんしんあんぜん委員会は、目ざすまちの姿「犯罪・交通事故の無いまち」実現を目指し、令和3年度に三つの活動を行いました。

一つ目は、「子どもの見守り活動」です。各自治会で「やさしい運転やさしい街」ののぼり旗を掲げ、児童・生徒の登下校の安全確保に務めてきました。

二つ目は、タウンウォッチングです。新型コロナウィル

あんしんあんぜん委員会



カーブミラーの角度は良いか

小学校・港中学校・倉田山中学校の全児童生徒に配布し、交通安全の啓発を行いました。

今年度も地域安全のための活動を継続していきますので、住民の皆様のご理解・ご協力の程よろしく願います。

(委員長 川端 安生)

スの関係で全体のタウンウォッチングでなく、PTAとまち協との各町別にて実施しました。危険箇所の点検・危険項目の改善状況を検証しました。また、浜郷小学校全校児童が班別に通学路周辺の交通・防災・防犯上の危険箇所の点検を実施しました。教室にて状況確認と感想など話し合いを行いました。

三つ目に、「自転車の正しい乗り方」についてのチラシを作成し、浜郷

令和3年度委員会報告



R2年度のグランドゴルフ大会

げんきはつらつ委員会

げんきはつらつ委員会の活動で、浜郷地区の皆様には平素よりご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

令和3年度委員会として、「元気はつらつ、健康にくらせるまちづくり」をめざして、グラウンドゴルフ大会、三世代交流ウォーキング大会の二つの行事を計画していましたが、コロナの影響で中止となりました。恒例の行事で楽しみにしていた皆様に残念ですが、コロナ



R2年度のウォークラリー

感染防止のため安全を守る事になりました。

報告として、経過をお話します

①三世代交流ウォーキング大会については、コロナが下火になった昨年末から1月下旬を予定しましたが、準備が出来ず開催を断念。

②グラウンドゴルフ大会についても3月6日(日)浜郷小学校で開催を進めましたが、感染者増加となり、「まん延防止等重点措置」となり止む無く中止となりました。

以上ですが、令和4年度はワクチン接種と一人一人の予防対策にて平常な日常生活になる事を期待しましてご報告いたします。

(委員長 松林信雄)

防災総合委員会



発電機の使用点検

今年になって各地での地震報道が目につく。その度に南海トラフ地震による被害想定や避難対応など地震への備えの記事が掲載されています。「いつ何処でどの規模で」発生するのかわからない災害への対応は難しい。私たちは、災害を想定した防災訓練により、「自らの備え」を考え準備しておく必要があります。

演会・津波避難訓練・災害図上訓練・防災資機材の設置訓練・小学生HUGなど、地域が一体となって情報を共有し訓練を実施してきました。

令和3年度は、新型コロナウィルスの感染対策を行い、訓練規模や内容を一部変更しての訓練となりました。7月7日に新役員を対象にした「防災活動研修会」を実施、過去8年間の防災活動の内容を軸に課題の共有化を図りました。12月には、防災資機材設置訓練を浜郷小学校体育館にて実施、新資機材を追加し充実した体験訓練となりました。今年2月に計画していた「災害図上訓練」は、77名の参加者が確定し感染対策を含めた詳細な準備しておりましたが、1月から「オミクロン株」が急拡大し、陽性者が入院できず自宅療養へと移行されるなか、感染予防のため止む無く中止となりました。

3月には浜郷小学校6年生を対象に「避難所運営ゲーム(HUG)」が新型コロナ感染予防のためオンラインで開催されました。地区防災活動は5町が連携し、



人力を使って早く安全に搬送

「毎月開催の防災委員会」で内容を検討し活動を進めています。

当地区では平成31年3月に「浜郷地区防災マニュアル」を地区防災計画として全世帯に配布させて頂きました。このマニュアルは、「6年間」の防災訓練活動を基に、活動目標・災害時の行動・地域の特性・災害情報などを掲載し、訓練を通じて体得した事柄について、具体的にどのような備えが必要かを考えるための冊子です。

令和4年3月に伊勢市防災会議が開催され、この「防災マニュアル」が、伊勢市第1号の「地区防災計画」として提案され「浜



HUGでの熱心な討議

郷地区まちづくり協議会地区防災計画」として承認されました。今後とも行政機関と連携し防災活動に取り組んで行きたいと考えます。

防災訓練活動とは「災害を知る、地域を知る、人を知る」為の実践活動と位置づけられています。災害を理解し、訓練で体感しなければ災害時に行動することはできません。今年度も5自治区が組織的に連携し「地域一体となった訓練を行う」中で、地域住民が助け合う共助の関係づくりを築いて行きたく皆様のご協力をお願いいたします。

(防災委員長 西井文平)

防災功労者

内閣総理大臣表彰 受賞

令和2年度「総務省防災まちづくり大賞」で消防庁長官賞を受賞しましたが、令和3年度、三重県及び消防庁の推薦を受け、日ごろから防災思想の普及等防災活動に顕著な功績があったと評価され、『防災功労者内閣総理大臣賞』を受賞しました。この受賞は、浜郷地区5自治会の役員・住民が力を合わせ取り組み、活動した成果・荣誉です。皆さんと共に受賞を喜びたいと思います。



一見知事への受賞報告会



鈴木市長への受賞報告会

Pick Up!

本年度の主な行事予定

10/22
(土)

浜郷地区
津波避難訓練

場所：一次避難所及び、いせトピア
時間：8時30分～
訓練内容：高台避難、防災講演会



2/5
(日)

災害図上訓練

伊勢市防災センターにて、災害対応研修を行います



秋～冬
頃

三世代交流
ウォーキング大会

勢田川沿いの「浜郷ウォーキングコース」を歩きます



秋～冬
頃

グラウンドゴルフ
大会

各自治会・高齢者の交流大会を予定しています



秋～冬
頃

犬のフンマナーアップ
キャンペーン

啓発ポスターの掲示、貼り替えを行います



あかるくつつくし 委員会

あかるくつつくし委員会では、委員会を5回開催いたしました。毎回委員の方からは、活発な意見が交わされました。

12月5日の犬のフンのマナーアップキャンペーンでは、各町公民館に集合し、町単位で行動、ポスターの張り替えと、昨年設置した勢田川沿いの堤防道路の木製の看板24本を新しいものに変えまし



国体応援・花いっぱい運動

立て看板の効果は大きく、堤防道路での犬のフンが随分と少なくなりました。



犬の糞マナーアップ
勢田川堤防への立札設置

2月には、今年度も、浜郷地区独自のゴミの減量・ごみ出しルールの啓発チラシを作り浜郷地区全戸配布させていただきました。犬のフンマナーアップキャンペーンも年々成果が見えてきています。コロナ禍にあつて委員の協力と地域の皆さんの協力で無事活動できました。地域のみんなで、住みよい浜郷地区を目指しましょう。これからも地域住民皆様の協力をよろしくお願い致します。

(委員長 竜田 和代)

あんしんあんぜん委員会 17名

◎高本 春樹◎南平 博哉・宮川 清彦
・牛場 貴夫・山崎 静子・中川 和人
・宿 敦美・堀 浩子・菊川三喜男
・増川 武夫・大藪 直基・見並 卓也
・平生 理恵・鈴木 節子・吉川 武之
・村田 修一・龍田 洋

げんきはつらつ委員会 17名

◎川端 喜好・◎出口 眞弘・牛江 幸司
・酒徳 和夫・西井 京子・杉浦小夜子
・安達はるみ・米田 正・井田 宏
・酒徳佳津世・出口 昌子・野中 良成
・松林 信雄・阪本 高樹・森 幸彦
・中村 智子・濱口美恵子

あかるくつつくし委員会 16名

◎竜田 和代・◎酌井 和彦・荒木 義人
・牛江 孝之・山崎 恵文・古場 敏光
・出口 元昭・藤本 幸也・南平 泰徳
・石原 猛・龍田紀美子・土谷美喜子
・宮間 貴章・鈴木 信男・川端すが子
・喜多美佐穂

※◎印は、委員長 ○印は、副委員長
(敬称略)

防災総合委員会 20名

◎西井 文平・◎山崎 静子・◎宮川 清彦
・◎野中 良成・◎阪本 高樹・村田 修一
・酌井 和彦・荒木 義人・牛江 孝之
・古場 敏光・米田 正・出口 元昭
・南平 博哉・川端 喜好・宮間 貴章
・龍田 洋・増川 武夫・竜田 和代
・出口 昌子・西井 京子

令和4年度役員

役 職		氏 名	団 体 名
会 長	1名	村 田 修 一	推 薦 代 議 員
副会長	2名	山 崎 静 子	黒瀬町中崎自治会
		宮 川 清 彦	黒瀬町自治会
会 計	1名	酌 井 和 彦	通 町 自 治 会
理 事	若干名	荒 木 義 人	黒瀬町自治会
		牛 江 孝 之	黒瀬町自治会
		古 場 敏 光	黒瀬町中崎自治会
		米 田 正	通 町 自 治 会
		出 口 元 昭	通 町 自 治 会
		野 中 良 成	一色町自治会
		南 平 博 哉	一色町自治会
		川 端 喜 好	一色町自治会
		阪 本 高 樹	田尻町自治会
		宮 間 貴 章	田尻町自治会
		西 井 文 平	推 薦 代 議 員
		龍 田 洋	推 薦 代 議 員
		増 川 武 夫	推 薦 代 議 員
		竜 田 和 代	女 性 代 表
		出 口 昌 子	女 性 代 表
		西 井 京 子	女 性 代 表
監 事		鈴 木 信 男	田尻町民生委員
		井 田 宏	通 町 自 治 会
事務局		龍 田 洋	事 務 局 長
		南 平 可 菜 子	事 務 局 員

令和4年度代議員名簿

団体等	定数	代議員名	備考
黒瀬町自治会	5人	宮川 清彦	会長
		荒木 義人	副会長
		牛江 孝之	書記
		牛場 貴夫	会計
黒瀬町中崎自治会	2人	牛江 幸司	文化厚生部長
		山崎 静子	会長
通町自治会	5人	古場 敏光	副会長
		酌井 和彦	会長
		米田 正	副会長
		出口 元昭	書記
		藤本 幸也	会計
一色町自治会	5人	井田 宏	青年部
		野中 良成	区長
		南平 博哉	副区長
		川端 喜好	副区長
		南平 泰徳	会計
田尻町自治会	3人	石原 猛	理事
		阪本 高樹	会長
		宮間 貴章	副会長
自主防災隊	5人	森 幸彦	書記
		高本 春樹	黒瀬町
		山崎 恵文	黒瀬町中崎
		中川 和人	通町
		菊川 三喜男	一色町
民生委員児童委員	5人	大藪 直基	田尻町
		酒徳 和夫	黒瀬町
		安達 はるみ	黒瀬町中崎
		酒徳 佳津世	通町
		龍田 紀美子	一色町
浜郷小学校PTA	1人	鈴木 信男	田尻町
港中学校PTA	1人	見並 卓也	PTA副会長
浜郷小学校	1人	吉川 武之	PTA副会長
港中学校	1人	平生 理恵	校長
伊勢市消防団浜郷分団	1人	鈴木 節子	教頭
スポーツ推進委員及び関係団体	1人	荒木 仁	副分団長
伊勢市社会福祉協議会	1人	出口 眞弘	スポーツ関係団体
公募代議員	3人以内	中村 智子	北部支所
		松林 信雄	田尻町
推薦代議員	5人以内	村田 修一	黒瀬町
		西井 文平	黒瀬町
		龍田 洋	通町
		増川 武夫	田尻町
女性代表	10人以内		
		竜田 和代	伊勢市女性団体
		濱口 美恵子	主任児童委員
		出口 昌子	民生委員浜郷代表
		土谷 美喜子	一色町
		川端 すが子	一色町
		喜多 美佐穂	一色町
		西井 京子	黒瀬町
		杉浦 小夜子	黒瀬町
		宿 敦美	通町
		堀 浩子	通町

編集後記

令和3年度もコロナウイルス感染対策に終始した一年でした。
今年度は2年ぶりの避難訓練を実施予定です。
コロナ禍でも起こりうる災害への備えのため、頑張りましょう。(事務局 龍田 南平)

浜郷地区まちづくり協議会

〒516-0018 伊勢市黒瀬町17718 番地1号
TEL 0596-65-6488 FAX 0596-65-6489
E-mail hamamati@aqua.ocn.ne.jp
HP https://www.hamamati.com/